

ファゴット演奏

小山 昭雄 Akio Koyama



- ダルムシュタット州立歌劇場管弦楽団、シュトゥットガルト州立歌劇場管弦楽団、シュトゥットガルト室内管弦楽団で首席ファゴット奏者を歴任した。1990年からは、小澤征爾氏の下サイトウ・キネン・オーケストラの首席ファゴット奏者として活躍した。ソリスト、室内楽奏者として、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、北ドイツ放送交響楽団、バンベルク交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ブレーメン・ドイツ室内フィルハーモニー管弦楽団などとともに世界各地で演奏。1979年アンコーナ国際音楽コンクール（イタリア）、1981年プラハの春国際音楽コンクールで入賞。
- これまでに40以上のソロ、室内楽、オーケストラのレコーディングに参加。NHKの番組「芸術劇場」や筑紫哲也氏のニュース番組など、世界中のラジオやテレビの番組に多数出演し、多くの国際音楽コンクールの審査委員を務めている。指導歴は25年以上。彼の教え子たちは、世界各地でオーケストラや教職に就き、ARDミュンヘン国際コンクールやプラハの春国際音楽コンクールなど、名誉ある国際的な賞を多く獲得している。

■ 洗足学園音楽大学にて西川貴教氏、桐生祥秀氏に師事。その後、ドイツのデトモルト国立音楽院で A. Hennige 氏、H. Jung 氏に師事した。1994 年よりドイツのトロッシゲン国立音楽院で教鞭をとる。

■ 2019 年から天津ジュリアード音楽学院（注）の教授に就任。

（注）世界的にも著名な音楽学校のひとつ、米国ニューヨークにあるジュリアード音楽院（The Juilliard School）の初の海外分校となる音楽学校。2018 年設立。